かたつむり通信　2022 年 41 号

寒さの中にも、少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになりました。
今年度もわずかとなり、来年度へ向けてみんなで準備をしながら、残りの日々をおもいっきり楽しみたいと思います！！！

明石公園の桜

明石市にある兵庫県立明石公園は桜の名所です！
1400 本の桜があり、桜を 360 度見渡せる剛ノ池周辺が見所です。水上の貸しボートからの眺めが絶景。当公園の中心に、重要文化財の明石城があり、「日本百名城」「さくら名所 100 選の地」にも選ばれています。お城に映える桜は必見です。

開花予想日は
3 月 29 日です！

★西明石スタッフのおすすめ★

海外セレブに話題沸騰 SUMI SUI

炭の力で腸活サポート！鎌倉の珪竹炭×ヤシ殻活性炭
気になる方はスタッフＹまで★

五感で楽しめる劇場型水族館 Átoa

アート×アクアリウム🐟. 。o〇
いきもの 100 種 3000 点！光と音楽の演出がとっても綺麗です★

なにわ男子

初心 LOVE ダンス園児も職員も完璧に踊れます★

生活発表会🚌🐱

今回は西明石園の紹介をします。西明石園は、３１人中２１人が男の子の園でとても活発です。
女の子も負けずに普段からよく走り回ったりして元気に活動しています。
最近では、年長・年中さんは午睡の時間を使って勉強にも取り組んでいます。
その成果もでてきて、足し算も出来るようになってきています。
先月には生活発表会もあり、そら・にじ組さんは１１匹のねこにちなんだ
１４匹のねこ・ほし組さんはおべんとうバスをしました。
練習では緊張もあり、思うようにできなかったですが本番では職員一同感動し大成功しました！！
子ども達には驚かされました。そんな、生活発表会の様子を紹介させていただきたいと思います。

おべんとうバス

↑全員泣かずに頑張りました✿
↓平均台にも挑戦👣

１４匹のねこ

↑国旗を覚えて披露しました◎

←逆上がりに挑戦しました！大成功★

ヒヤリハット報告

〇西明石園

・１歳女児が急に手をふりほどいて道路に出ようとした。
　→しっかりと手をつないで十分に気を付ける。職員みんなに周知をしておく。
・１歳男児が滑り台を滑っていて、顔を打ちそうになって危なかった。
　→正しい滑り方を教え、職員も多く配置する。

〇明石伊川谷園

・靴のサイズが大きい園児がいて脱げる。
　→保護者に伝えサイズのあった靴で登園してもらう。
・公園に犬の糞がたくさんある。
　→下見の時に隅々まで点検する。

〇西宮園

・0歳児　ベビーチェアから立とうとする。
　→保育者が傍に付き危険のないようにする。また、待たせる時間を少なくする。
・トイレに並ぶ際、ゲージのすぐ側に並ぶので開閉時に当たりそうになる。
　→ゲージから少し離れたところに並ぶようにし、勢いよく開けないようにしっかり伝える。

〇川西能勢口駅前園

・凧あげをして走り回っていたが、手から凧が離れて飛んでいき道路の方に行ってしまった。凧を追いかけようと道路に
　行きそうになった。
　→子どもたちの動きを見ていたのですぐに止めることができた。
・朝の会のあと、椅子を片付けてるときに前を見ずに椅子を持っている子と歩いてる子がぶつかりそうになった。
　→止めたので接触しなかった。
・給食時に口の中に溜めて飲みこめずにいた。
　→噛む意識ができるような声掛け、一口の量を少なくするよう伝える。

〇道場南口園

・園児全員で公園の大きな滑り台や坂のついた遊具で遊んでいたところ、１歳女児が坂の上からいきなり一人で滑ろうとした。
　→大きな遊具は死角が多く、０歳児から４歳児まで一斉に遊んでいたので、保育者全員が見守りながらも一瞬目を離してしまう
　ことが起こりうるかもしれない。また、年齢の幼い子に危険な遊具は使用しない等、今一度ルールを確認し危険を予測し
　安全に遊べるようにする。
・子どもたちが保育室で自由遊びをしていたところ、０歳男児が　ハイハイの途中で転んで泣いていた０歳女児の顔につかみ
　かかろうとした。
　→日ごろから男児にとってその女児は気になる存在で、何もなくても手が出ることがたびたびあった。全員で周知し、
　特に自由遊びの時には声を掛け合ってしっかりと見守りをしていくようにする。また、男児の気持ちにも寄り添い、
　日ごろから温かい対応を心がけていく。

〇宝塚南口園

・１歳男児がピアノ室の柵に乗っててそのままひっくり返った。

〇西宮えびす園

・ベビーゲートを勢いよく開け友だちに当たりそうになった。
　→ベビーゲートを開けるときは必ず保育者がつくようにする。
・戸外でボール遊びをしている時にボールが車道に出てしまいそうになった。
　→ボール遊びをする際は必ず保育者が車道側に立つようにする。

〇西明石第２駅前園

・０歳児　ベビーチェアから立ち上がれるようになった。
→保育士、職員が側につき、転倒防止に気を配る。
・0歳児　おもちゃを口いっぱいに押し込もうとする。
→口のサイズほどのおもちゃは置かないようにする。他の園児が遊んでいるおもちゃなどにも気を配る。

〇神戸枝吉園

・ベビーチェアに立つ子どもの姿がよく見られる。
→転倒の恐れもあるので保育者が気を付けてみておく必要がある。
・夕方の自由遊び中、部屋の中で走り回る子どもがおり歩いている子どもとぶつかった。目の横が赤くなっていたのですぐ冷やし
　様子をみた。
　→大きなケガになりかねないので走らないように保育者が声をかけるようにしていきたい。

〇さんだ南が丘園

・砂遊びの際に砂遊び用のバケツにひびが入って割れているものがあった。
　→子どもたちが遊ぶ前に気付いたためケガなどには繋がってないが、危険なものがないか定期的に点検したいと改めて思った。

〇ウッディタウン園

・0歳女児が車のタイヤの部分を外し食べようとしていた。
・２歳児がお友達を押そうとしていた。

〇夙川園

・保育室で1歳男児が遊んでいたところ近くにいた女児が左手首をあたりを噛もうとした。
・１歳男児が体操で走っている途中に体全体で前にいた２歳女児を押そうとした。